

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

太田屋（長野）

「スタッフのスキルアップ・教育に活用」

河元浩一氏

太田屋は長野県内に九店舗（松本店・岡谷本町店・やすらぎ館諏訪インター店・上田蒼久保店・佐久中込店・やすらぎ館長野柳原店・長野大橋店・現代仏壇ギャラリー・長野稲田店・伊那西春近店）展開、さらに墓石、葬儀、ギフト、レストランなど多角的な経営を行い、多くの人々に親しまれている。

河元浩一氏は、長野県出身、高校卒業後、同社に入社。葬祭部門、墓石部門を経て、現在、やすらぎ館諏訪インター店店長に就任。勤務歴は三十五年を数え、同社の発展に力を尽くした人材の一人である。仏事コーディネーター資格を取得したのは平成二十四年（第九回）、資格取得後はさらに研鑽を続けている。受験前は、本社から過去の試験問題をもとに模擬試験が行われ、現在の自分の実力を確認、当日の講義もたいへん役に



河元浩一氏（太田屋 やすらぎ館諏訪インター店）

立ったという。仏壇仏具ガイダンスについては「仏壇仏具店に必要な知識が網羅されたいへん助かります」と話す。河元氏はお墓ダイレクター2級も取得、社内では複数級の資格も持つ人も少なくなく、社内では資格取得に積極的である。資格の活用については、スタッフのスキルアップ、教育に活かされており、社内紹介などを掲載。

顧客向けの情報誌「KURA」では同社・太田社長が語る「現代における供養の心と形」、お客様の声、太田屋の各店舗紹介などを掲載。

ちなみに、同店は平屋構造のショールームでヨットの帆を思わせる大きな看板が目印、仏壇仏具、墓石をはじめ、現代仏壇、手元供養の展示も見られ、多様化するニーズに対応。



ショールーム（太田屋 やすらぎ館諏訪インター店）



店舗外観（太田屋 やすらぎ館諏訪インター店）